

「自助・共助・公助」による防災対策

自助

自分と家族の命を守る

耐震対策

備蓄品の用意

公助

ライフラインの復旧

救助要請

情報収集

人命

最優先

共助

地域の安否確認

初期消火

応急的な救出救護活動



地震への備えについて ～物資支援の計画概要（南海トラフ地震）～

内閣府は発災後、4日後からのプッシュ型支援を計画。

※プッシュ型支援：要望を待たずに、必要不可欠とされるものを支援

※プル型支援：要望に応じて支援をする

発災後3日まで
(備蓄にて対応)

発災後7日まで
(プッシュ型支援)

プル型支援
にて対応

プッシュ型支援では、
アレルギー対応の食品や、おむつのサイズ指定、医薬品等の要
望等は受けられない。

7日分の備蓄はしておきましょう!!

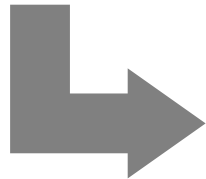


地震への備えについて ～自宅での避難生活用品の準備～

大規模地震が起きた後、
水洗トイレは使えなくなります！



水洗トイレが使えなくなっているか
確認せずに流してしまうと、詰まったり、
排せつ物が排水管からもれてしまう



災害用トイレを使いましょう！！

